外郭団体の徹底検証の取組み状況について

1 優遇措置の撤廃(随意契約の見直し)

平成 20 年度における本市の外郭団体との随意契約は、100 万円以下の少額随意契約を除き、約 197 億円でした。これらの随意契約について、競争入札の導入等の点検を行い、25 年度には競争性のない随意契約額を 25 億円まで削減することを目標としており、23 年度決算においては 68 億円まで削減しました。

区　分	競争性のない随意契約額	対２０年度比率
点検時（平成 20 年度決算）	197 億円	
実績（平成２３年度決算）	**68 億円**	**35%**
最終目標（平成 25 年度）	25 億円	13%

2 運営状況や財務状況の一斉調査

（１）運営状況の調査

《団体の整理・統廃合》

本市の外郭団体４３団体について、整理・統廃合等をすすめ、平成 25 年度には 27 団体とすることを目標としています。平成２３年度末において３０団体まで削減しました。

区　分	整理・統廃合		基幹事業の検討	存続	合計
	団体廃止 派遣廃止	統合			
点検時（平成 20 年度）	11 団体	4 団体	4 団体	24 団体	43 団体
実績 （平成２３年度末）	**2団体 （▲9）**	**0 団体 （▲4）**	**4 団体**	⇩	**30 団体 （▲13）**
最終目標 （平成 25 年度）	0 団体 （▲11）	0 団体 （▲4）	3 団体 （▲1）	24 団体	27 団体 （▲16）

※ 平成２４年 10 月現在においては、２団体で派遣を廃止、１団体を廃止し、２７団体となっています。

《役員の削減》

外郭団体の役員数については、平成 20 年度における役員数 689 人を、平成 25 年度には、138 人（20%）を削減し、551 人までにすることを目標としています。

平成 24 年 4 月において 338 人まで削減し、最終目標を達成しています。

区　分		役員総数	常勤役員数	非常勤役員数
点検時（平成 20 年度）		689 人	110 人	579 人
実績	**役員数（平成 24 年 4 月）**	**338 人**	**74 人**	**264 人**
	削減数（削減率）	**▲351 人（▲51%）**	**▲36 人（▲33%）**	**▲315 人（▲54%）**
最終目標	役員数（平成 25 年4月）	551 人	目標値は設定していない	
	削減数（削減率）	▲138 人（▲20%）		

（2）財務状況の調査

《外郭団体への支出の削減（民間への移行等）》

本市の財政的関与の見直しという視点から、競争性のある契約方式の導入をすすめるとともに、補助金についても、公益性の程度や援助の必要性を厳格に確認することとしております。平成 20 年度における支出額合計 287 億円を、平成 22 年度には、68 億円(24%)削減し、219 億円までにすることを最終目標として取り組みました。

平成 22 年度決算において、支出額合計として 193 億円まで削減し、最終目標を達成しております。なお、参考までに平成 23 年度決算では、支出額合計として 153 億円となっております。